小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

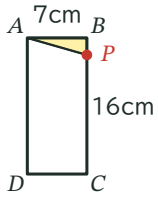
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

☐ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Bを出発して、辺BC、CDの上をC、Dの順に毎秒1cmの速さで動きます。出発してから2秒後の三角形ABPの面積は何cm²ですか。

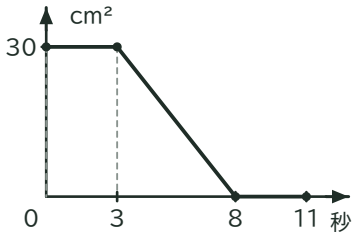


1×2＝2　7×2÷2＝7　答え 7cm²

2 動く点と面積・グラフ 標準

次の問いに答えなさい。

☐ (1) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Dを出発して、辺DC、CB、BAの上をC、B、Aの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。ABの長さは6cmです。点Pの速さは毎秒何cmですか。また、BCの長さは何cmですか。



6÷3＝2　30×2÷6＝10　答え 速さ 毎秒2cm、BC 10cm

☐ (2) 図の長方形ABCDの周の上を、点PはAから、A、B、C、Dの順に毎秒2cm、点QはCから、C、B、A、Dの順に毎秒1cmの速さで、同時に出発して回り続けます。AB=16cm、BC=5cmです。PとQがはじめて出会うのは、出発してから何秒後ですか。



16＋5＝21　2＋1＝3　21÷3＝7　答え 7秒後

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら